

・・・日吉台中学校・樽町中学校の生徒がそれぞれ真剣に取り組んでいました。・・・

今年度も中学生の職場体験学習として受け入れました。7月2日(水)に日吉台中学校より生徒2名。
7月4日(金)に樽町中学校より生徒4名が緊張しながら来庁しました。
担当職員の説明に、真剣に集中して聴き入る生徒の姿勢が輝いていました。

7月2日(水) 日吉台中学校の職場体験から



丸山重夫係長より『港北区役所の役割や仕事の概要』について説明しました。資料を見て真剣に取り組む
職場体験学習への意識・意欲を感じました。



会議室での会場づくりを体験しました。

感想を記入する生徒

職場体験学習を終えて(生徒の感想から)

- 今日の職場体験学習で、自分が見て驚いたことがあります。

まず一つ目は、この

港北区役所にはたくさんの人たちが毎日来ていて、その内容には生活保護のことやいろいろなことを
たずねに來たりしている事などを、しっかり丁寧に対応していることです。ふつうは、すぐわかるよう
な事でも、時間をかけていねいに話している様子が見えました。

体験して大変だったのが、赤線(朱書き)を引く作業です。ものすごく地味な仕事で疲れました。

今日はとても大変でしたが、楽しく学ぶことができました。

- 今日の職場体験では、学ぶことがたくさんありました。市民へのふれあい、手助け、活性化・・・。

どれも素晴らしいことで、この港北区役所がなければ自分以外にもたくさんの人々が生活していけない
状態になってしまうことがわかりました。そのお手伝いできたことは、とても光栄でうれしいです。

また、広告を作る工程で見直しなどを行っている人たちの苦勞を知ることができました。

今回学んだことは、一生使えるものです。市民のために頑張っている人の苦勞が知れてよかったです。

ありがとうございました。

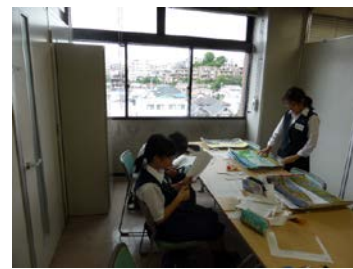
7月4日(金) 樽町中学校の職場体験から



会議室で研修会会場の準備を手伝う樽町中学校の生徒たち



研修会会場の会議室入り口で出欠席の確認や案内をする生徒たち



ふるさと港北子ども美術展の作品を整理する生徒たち

職場体験を終えて(生徒の感想から)

- 私は、この職場体験で区役所での大変さを知りました。

仕事をしていた時、電話がしょっちゅう鳴っていました。私の今までのイメージでは、一時間に数本の電話が来るだけで静かな場所だと思っていました。でも、今回体験させていただいて区役所の仕事は思った以上にいそがしくて、びっくりしました。

今回の体験で私は夢をもてました。

私は、区役所で働いて地域や区のために役立つ仕事をしたいと思いました。私は、今回の体験学習の経験を今後の学校生活に活かしていきます。

- 今日、僕は港北区役所で職場体験をしました。

区役所は人の個人情報の整理、地区会議などの仕事が多いのかなと思っていました。

しかし、各学校の絵の作品の整理などもやっていたのです。このような事も実際の仕事として行っているとは思いませんでした。実際に作品の整理を行ってみて思ったことは、自分の作品ではなく人の作品なのでていねいに字を書く・ていねいに扱うなどといった、とても神経の使う作業でした。

会議の受け付けも手伝いました。

そこではいろいろな大人の人が来て緊張しましたが、みんなやさしく接してくださいました。

この仕事は、自然と人とかかわりをもてるということがわかりました。僕は、この経験を生かしていろいろな人との関わりをもちたいです。貴重な体験をありがとうございました。

○ 私は、今日職場体験で港北区役所地域振興課の仕事について知ることができました。

研修会のための会場設営をしたり、子ども美術展のための仕分け作業をしたり、大変でした。

区役所で働く人たちは、いろいろ大変な作業をしているのだなと思いました。また、区役所は人とのふれあいの多い場所でもあるのだなと思いました。

今回の職業体験を通して、港北区役所の仕事を知ることができ、また、貴重な体験をすることができました。本当にありがとうございました。

○ 今回、体験させていただいた区役所地域振興課では、研修会の準備や受付、子ども美術展の作品の仕分けをさせていただきました。受付の時は、いろいろな方々とお話しできたりして緊張しました。

作品の仕分けでは、いろいろな作品が見られて良かったです。

そして、何より職員の方々がとてもやさしく、体験内容をくわしくわかりやすく教えてください、意外と早く終わり、有意義なお話を聞かせてもらい楽しく体験学習を終えることができました。本当にありがとうございました。